

# CASBEE® 広島

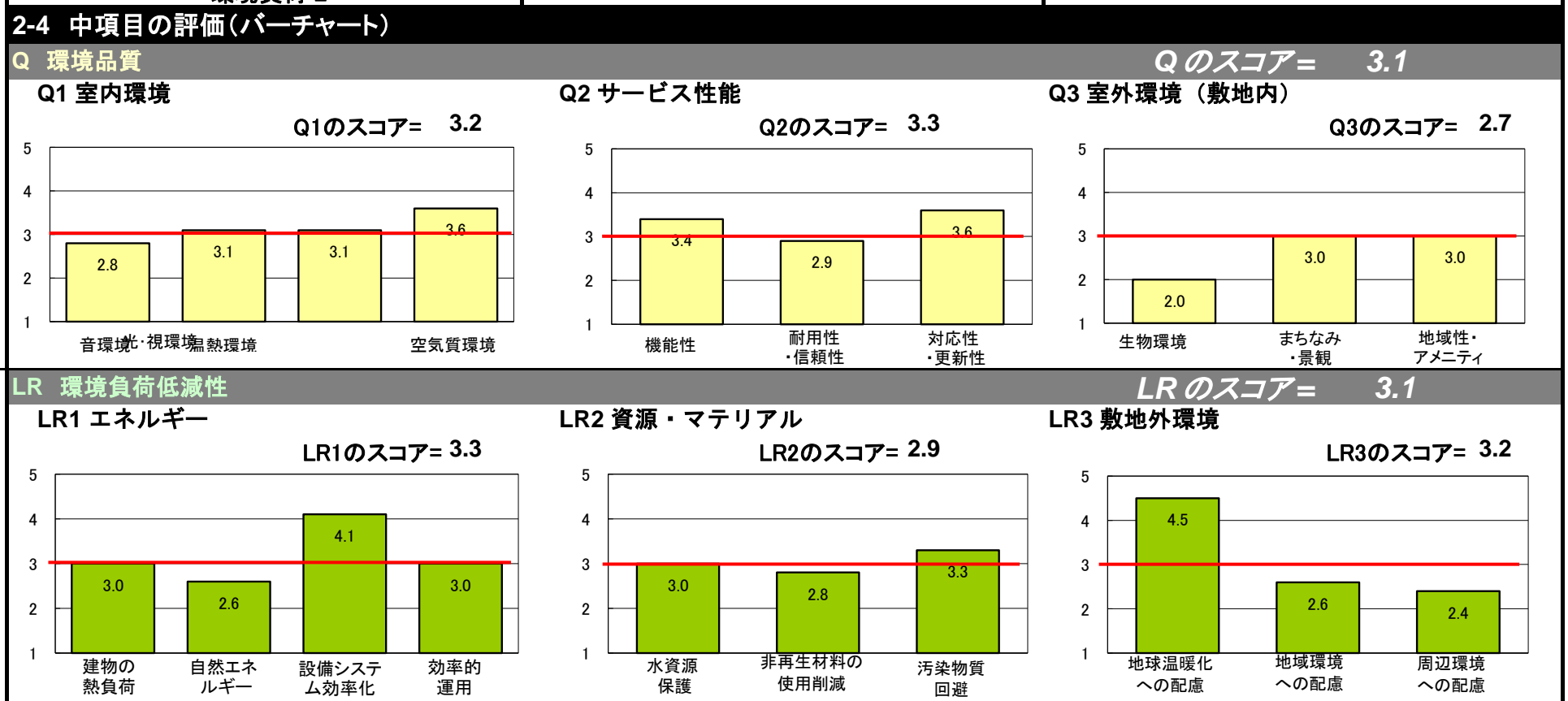
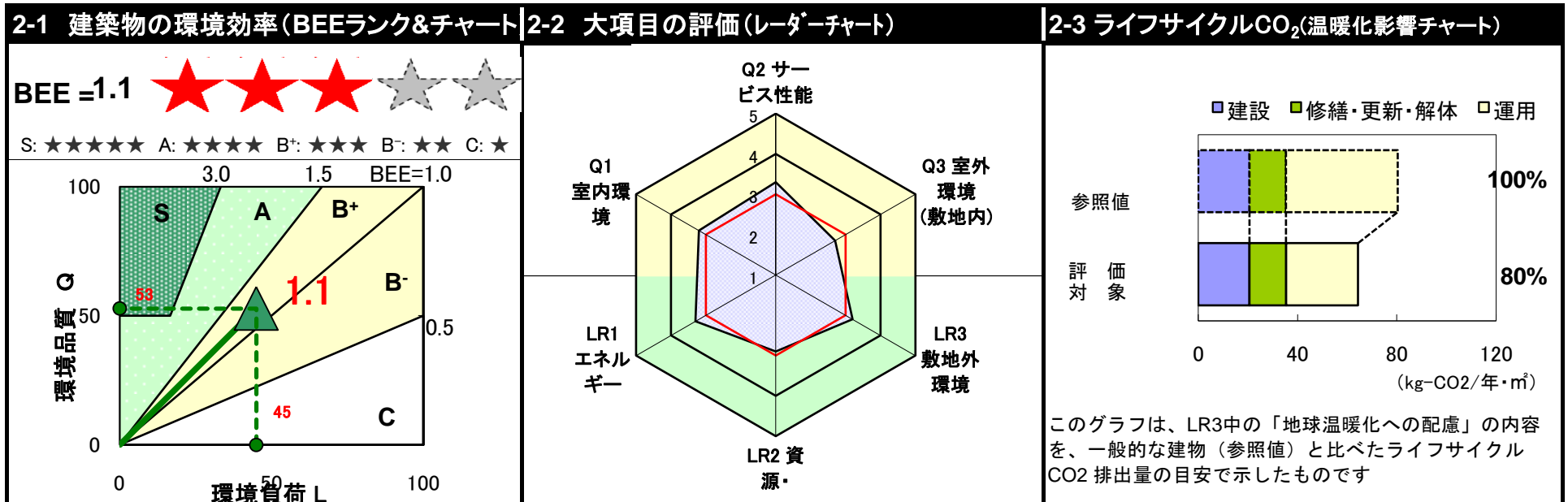
(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社日本製鋼所独身寮	階数	地上4F
建設地	広島市安芸区船越南2丁目2010-5外	構造	RC造
用途地域	第一種住居	平均居住人員	200人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集会所, 集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2014年1月14日
敷地面積	3,231 m <sup>2</sup>	作成者	代表取締役 大旗 健
建築面積	1,378 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,211 m <sup>2</sup>	確認者	



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.3	スコア = 3.2
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> // 高効率な空調を採用。個別空調積極 // // 省エネ設備機器の採用。エコマーク建材の採用。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 自転車置き場、サービス駐車場を必要十分に確保。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 配管スペースを上下階同じ位置に設け、各パイプスペースには扉を設けている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される